

地球温暖化について考えよう

「明日の暮らし」
「100年先の暮らし」

地球環境は同じ人間の未来です

温暖化の影響で地球環境を危ぶむ声が世界中から聞こえてきています。
日々の暮らしの中でも、地球温暖化による異常気象の影響を感じることはないでしょうか。

わたしたちが未来のこどもたちのためにできること・・・

それは、一人ひとりがさらに一歩進んで、それぞれの生活習慣を見直し、日常生活の中で環境意識を高めた行動を実践していくことです。

エコライフは、地球のため、環境のため、未来のこどもたちのため、そしてなによりわたしたち自身のためにあるのです。

環境課 ☎ 1149

**地球温暖化、それは
国境の無い大問題！**

地球の平均気温は年々高くなっています。世界の人々が、今まで通りの生活を続けた場合、今世紀末には平均気温が最大で6・4度上昇する可能性があります。とわかってはいます。6・4度もの上昇は、地球の環境を劇的に変えてしまい、次のような現象が起これば、考えられています。

温暖化による現象

(1) 人命を脅かす異常気象が頻発

(2) 世界的な食糧難

(3) 海面上昇による都市水没

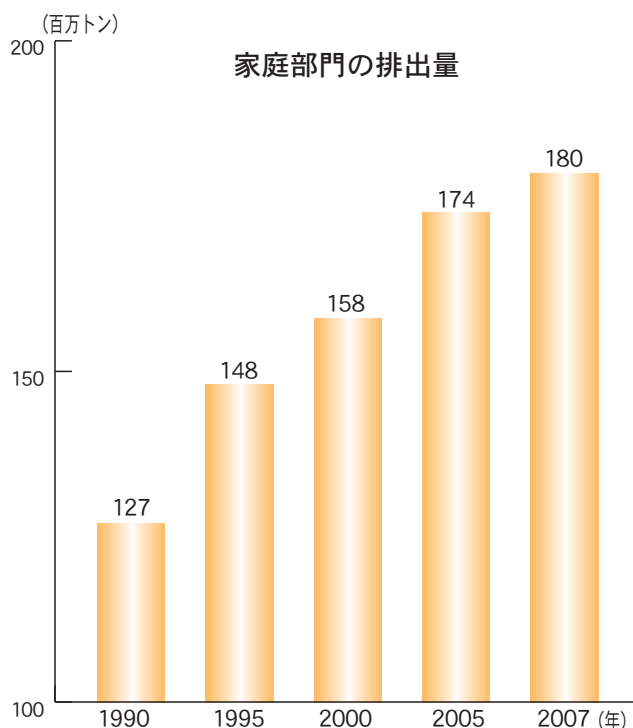
(4) 医療品の原材料不足

(5) 熱中症や感染症患者の増大
家庭からもCO₂を大量排出

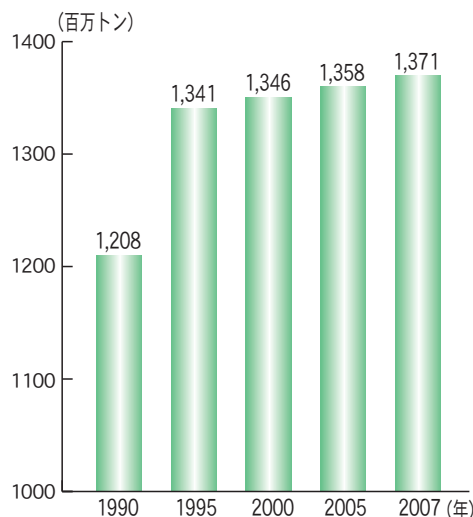
地球温暖化は、温室効果ガスの大量排出が原因であるといわれています。わたしたちの生活には、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーが不可欠になり、家庭からも温室効果ガス(CO₂)が大量に排出されています。

温室効果ガス(CO₂)の量は、2007年現在で1990年と比べると、全体で約13・5%、家庭部門では40%近く増えています(下図参照)。

便利さや快適さを追い求めてきた生活が「地球温暖化」に拍車をかけている現状にあります。



日本の温室効果ガス(CO₂)排出量の推移



環境省ホームページより

わたしたちに今求められること

わたしたちが身近にできる地球温暖化対策は主に次の3点です。

- (1) 冷房の設定温度は28度、暖房の設定温度は20度を目安にするなどのエコライフの実践
- (2) 新エネルギー、省エネルギーの導入
- (3) 地球にやさしいエコドライブ

「低炭素社会」に向けて、地球にやさしいライフスタイルに切り換えていくことがわたしたちに今、求められています。

3Rは、わたしたち一人ひとりにできること

このように、将来も安全で豊かに生活できる社会を守っていくためには、環境の制約や資源の制約に対応した「循環型社会」の仕組みを急いで作っていく必要があります。そのため、ごみになるものなるべく減らすことが必要です。

また、そこから始める『3R（スリーアール）』の実践がわたしたちに求められています。

Reduce（リデュース）

出でくるごみそのものをできるだけ減らすこと

- ・ 買い物には買い物袋（マイバック）や買い物かごを使い、レジ袋は断りましょう。
- ・ 使い捨て商品はなるべく買わず、詰め替え製品などを選びましょう。

Reuse（リユース）

不用になった物も、できるだけ繰り返し使うこと

- ・ まだ使えるもので不要になったものは、知人に譲るか、バザーやリサイクルマーケットなどで再活用しましょう。

Recycle（リサイクル）

繰り返し使えない物は、資源として再生利用すること

- ・ 分別収集ルールに従ってごみを出しましょう。販売店の回収ボックスも利用できます。
- ・ ごみを再生して作った製品を利用するようにしましょう。

自然共生社会に向けて

わたしたちは自然の中に生きています。「自然を守る暮らし」をするということは、自分、家族、友達、そして生きているものすべてを守るということにつながります。

市地球温暖化防止実行計画策定

市では、平成22年度から地球温暖化抑制に取り組むため、平成22年1月15日に鳥羽市環境保全審議会に「鳥羽市地球温暖化防止実行計画」を提案しました。この計画は、市の所管する施設での温室効果ガス（CO₂）の削減計画を定めたものです。

市は、今後10年間で温室効果ガス（CO₂）を2008年度比で10%削減することを目標に取り組んでいきます。

また今後、市民のみなさまと一緒に市内全域の計画策定を進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

『はじめよう
未来を守る
エコライフ』

